ふる里の散歩路（その三）

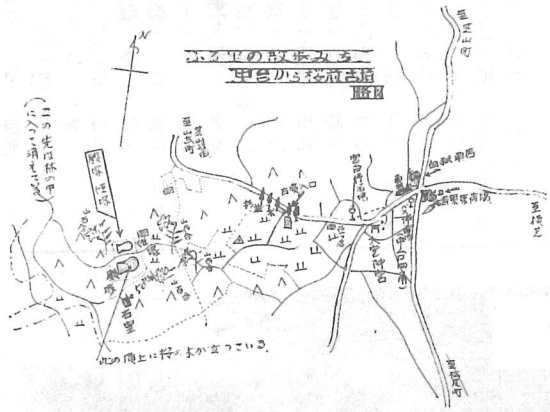
中台大宮神宮から古墳群へ

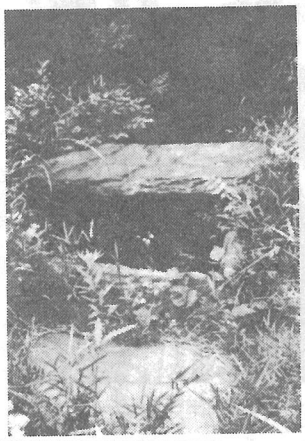
七月は西瓜が出まわる時期ですから、東京市場でも名を知られている産地の中台方面に足を踏み入れて、殿塚、姫塚等古墳文化の遺跡群を探訪するコースを選んで見ました。

千葉交通のバスを中台四角で降りますと自転車屋さんと青果物集荷場を兼ねた農業協同館が対角線に向い合っていますから、その附近で「大宮神宮」と聞いて下さい。まず此の神社で足ごしらい等整えましょう。数百年の歴史を語る神域はさすが崇厳で、うっそうとした大樹が境内を覆い涼を入れるのには格好の場所です。社殿に近づいて見ますとその横に掛けてある梯子の大きいのにか驚れると思います。これは神社の氏子が伝承している郷土神楽の一つである梯子獅子の道具です。「だんだん承継ぐ若者がなくなります」と宮総代の方の話でした。羽目板の割目から、竹のタガを幾重にも巻いた筒らしいものが見えるかもしれません。これは昔打上花火に用いたものだということです。

さて汗を拭ったならば身仕度を整えて古墳群探訪に向いましょう（神社附近の農家か店等で西瓜を仕入れて涼しいところで冷やしておいてもらうと帰路が楽しみです）

神社の正門を左に折れ、すぐ右に曲って約百メートル進みます。杉並木にさしかかりますと左手二本目位の所から畑の中に自動車が入れる程の道路が通っています。これから殿塚、姫塚の入口です。畑々畑、と西瓜、落花生、里芋等の間を通って行くと杉林の角に突当ります。これを右に沿って歩いて行きますと両側とも林に囲まれた山路になります。そろそろ山百合が香り高く白い花の姿を見せ始めます。しかし、採取するのは止めましょう。これからの路は笹やすすきが多いので折角の花もだいなしになってしまいますから、――この山路が約五十メートルで終って再び畑道になると前方に小高い丘が見えます。左手が殿塚で、右手の低い方が姫塚です。昭和三十年早稲大学考古学科の手によって発掘され、古墳文化中期のものということが立証されております。まず殿塚に向いましょう。周囲は笹やすすきで覆われていますが、誰か人が通ったような跡が見つかりましたならば、それを伝って下さい。桜の根元を目標にして進めば何時か丘の上に出ます、すすきの脊丈が高いのでなるべく声をかけ合う等お互いに一行から離れないようにして下さい。古墳の上に立つと前方後円の形がよくわかり私達の村を拓いた祖先の遺業が偲ばれます。この古墳上の細路をすこし散策したならば元来た路をたどって降りて下さい。先程分け入った笹群から本道に出たならば西瓜畑伝いに右に折れてコースをとって進み、西瓜畑が切れて林に入ってから約五十メートル進んだ所で左側を見て下さい。稍々空間らしい所がありますがこの奥に石室があるのです。一寸と解り憎いかもしれません女性ばかり、または子供さんばかりのコースとしては石室探訪は向かないので避けて下さい。それでは再度一軒家の前に戻りましょう。今度は殿塚を左に見て林の中に入って見ましょう。右手に文字の消えた標柱が立っている上が姫塚です。此の附近独得の芝栗が可愛いいイガ栗を付け始めているでしょう。これから自動車の入れるような路が続いておりますが、この道路は三百メートル位先で山路になり、遂に消えてしまいますので進んでゆくのは避けて殿塚、姫塚の周辺で山百合や、季節外れの蕨等を採取して楽しんで下さい。若し林に踏み入る場合は、①山芋を堀った跡穴に注意する、②仲間とはぐれたならば殿塚の上の桜を目的にして登り、その根元で待合わせる。以上を申合せておくと安心です。そろそろ大宮神社の近くで頼んでおいた西瓜も冷える頃でしょう。一路中台四角に向いましょう。（此のコースには相当西瓜畑があり、大きな実が私達に生つばを飲みこませます。「辺りに人影もない」というので興味にそそられて畑に足を踏み入れて西瓜のたまにさわったりしてはいけません。遠くの林の中には望遠鏡等を持った人が見張りをしていて、泥棒と間違いられたりしますので充分注意をして下さい。）





周囲を松と杉の木立になる余石室は丈余（3m）られの磐石で組立てられていた。何に使ったかは知る由もない。

議会だより

昭和四十四年六月七日付告示、同六月十三日招集の定例会は午前十時開会

▽議案第一号　横芝町の税条例の一部を改正する条例制定

▽議案第二号　横芝町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

▽議案第三号　横芝町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

▽議案第四号　千葉県旧市町村職員組合資産管理組合規約の一部を改正する規約制定

▽議案第五号　千葉県市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約制定

▽議案第六号　昭和四十四年度、横芝町一般会計補正予算議定について、（才出において庁舎増築、公民館建設、保育所新増築、道路新設改良、中学校プール建設等の才出予算一千一四六万五千円を追加これを賄う才入予算は、分担金、負担金、県支出金、繰越金等同額の才入予算を追加し、才入才出予算の総額をそれぞれ三億五、四四二万七千円とするもの）

▽議案第七号　昭和四十四年度横芝町老人ホーム特別会計補正予算議定について、（居室建築工事等）

▽議案第八号　町道の認定について、（旧国道一二六号のうち、上町線）

以上八議案について審議し、原案通り可決しました。